

高浜発電所第1、2号機審査資料	
資料番号	3改1
提出年月日	2023年3月22日

**設計及び工事計画認可申請【高浜発電所第1、2号機使用済燃料ピットの未臨界性評価の変更】
コメント整理表**

黄色ハッチング：審査会合コメント

No.	コメント日	コメント内容	対応（予定又は実績）	回答日	反映資料	回答状況
1	2月1日	「表1 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の主要設備リスト」に変更がない場合の申請書への記載要否を検討すること。	表1に変更がない旨を申請書注釈にて明確化し補正申請予定	2月22日	資料2-1	回答済
2	2月1日	基本設計方針における臨界防止の設計条件の記載箇所を検討すること。	記載を検討し、補正申請予定	2月22日	資料2-1	回答済
3	2月1日	計測制御系統施設と兼用されている48体以外の制御棒について、使用前確認を受けているのかを確認すること。	1号については、基本設計方針に対する検査を実施済みであり、2号についても実施予定であることを回答済み	2月16日審査会合にて回答済	-	回答済
4	2月1日	添付資料2 未臨界説明書における各添付資料の要否を検討すること。	既工認の添付資料に合わせて取捨選択、補正申請し、その他の資料は補足説明資料とする予定	2月22日	資料2-1	回答済
5	2月1日	添付資料2 未臨界説明書に設置許可添付八記載の評価条件を記載することについて検討すること。	記載を検討し、補正申請予定	2月22日	資料2-1	No.13にて再回答
6	2月1日	実効増倍率の不確定性について、水位が低下した場合の影響の有無を資料を用いて説明すること。	第3回ヒアリングにて説明	3月22日	資料2-2	
7	2月16日	冠水～水位1000mmまでの設計公差による不確定性を説明すること。	第3回ヒアリングにて説明	3月22日	資料1改1、資料2-2	
8	2月16日	部分水位で臨界となる臨界実験の体系詳細と本評価に展開した際の見解を示すこと。	第3回ヒアリングにて説明	3月22日	資料1改1、資料2-2	
9	2月16日	塩素を含む体系のベンチマーク結果の本評価における扱いについて説明すること。	第3回ヒアリングにて説明	3月22日	資料1改1、資料2-2	
10	3月8日	・制御棒クラスタのうち計測制御系統施設と兼用されていないものが本申請によりどう扱われるか説明すること。	第3回ヒアリングにて説明	3月22日	資料2-1改1	

11	3月8日	・基本設計方針における臨界防止の設計条件の記載のうち、26条に対する記載と69条 1 項に対する記載が異なる意図を説明すること。	第 3 回ヒアリングにて説明	3月22日	資料2-1改1	
12	3月8日	・69条1項に対する臨界防止設計条件の記載箇所を適正化する場合は、使用される具体的な設備を記載する必要性があるかを検討すること。	第 3 回ヒアリングにて説明	3月22日	資料2-1改1	
13	3月8日	・添付資料 2 未臨界説明書への設置許可添付八記載の評価条件の反映箇所を再検討すること。	第 3 回ヒアリングにて説明	3月22日	資料2-1改1	
		(以下余白)				